

生き生きしらぬか  笑顔輝くまちを目指して

広報

しらぬか

Public Relations Magazine

2025

3

March

No. 1060



Contents

- 2 楽天ショップオブザイヤー2024「ふるさと納税賞」6年連続受賞
- 3 第2回「環境講演会」開催、森江氏が町に寄付
- 4 (特集) 棚野町長オーストラリア訪問記
- 8 白糠町総合計画変更内容のお知らせ
- 9 「童謡唱歌をうたう会」からのお礼
- 16 シラリカ チセラライブのお知らせ

かわいい鬼が勢ぞろい！ 白糠こども園で豆まき

2月3日、白糠こども園で節分の豆まきが行われました。3～5歳の園児は自分で作った鬼のお面をかぶり、豆の代わりにボールを投げ合う「ボール当てゲーム」で、自分の中にある「泣き虫鬼」や「イヤイヤ鬼」などを退治しました。



「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー」特設ページ



楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2024 ふるさと納税賞受賞！

上) 受賞を喜ぶ棚野町長（右）と柴田参事
左) 役場でのパブリックビューイング



大手通販サイトの楽天市場に出店する、5万店舗以上の中から、その年の優れた店舗を決める「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2024」において、白糠町が全国初の快挙となる6年連続での「ふるさと納税賞」を受賞しました。

「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー」とは、ユーザーによる投票数、その年の売り上げ、売り上げの成長率、注文件数、お客様対応などから年間のベストショップが選ばれる楽天市場で最も名誉のある表彰制度です。

「ふるさと納税賞」は、楽天ふるさと納税に参加している自治体の中から、毎年3つの自治体を選ばれています。今年のもふるさと納税部門は、全国の1696自治体が対象となっており、受賞率は0.17%です。

1月30日、東京都で行われた授賞式には、棚野孝夫町長と企画財政課の柴田智広参事が出席。当日は、役場でパブリックビ

Amazon.co.jpマーケットプレイスアワード

「Amazonふるさと納税自治体賞」受賞！

「Amazon.co.jpマーケットプレイスアワード2024」において、今年初めて新設された「Amazonふるさと納税自治体賞」に、白糠町が選ばれました。

「Amazon.co.jpマーケットプレイスアワード」とは、お客様満足度や売り上げ、Amazonのサービス活用状況などを指標に、年間のベストショップが選ばれるものです。

2024年12月19日より、ふるさと納税の寄付ができるサービス

「Amazonふるさと納税」が開始され、白糠町は「いくら醤油漬」「ほたて貝柱」「本ししゃも」などの産品を当サイトに掲載しています。

今回は、多数の返礼品を寄付者に届け、地域の魅力を全国に広めたとし、表彰を受けました。



「マーケットプレイスアワード」特設ページ ▶

ューイングが行われ、東京都の授賞式をYouTubeのライブ配信で視聴していた職員が、白糠町の受賞報告と同時にクラッカーを鳴らして祝いました。

授賞式の会場で、棚野町長は「事業者、生産者の皆さんとともに、良いものをつくり育て加工し、しっかりお届けするということが多くの方に評価され、6年連続で受賞することができ

ました。この喜びを持ち帰り、生産者やスタッフと分かち合い、今後もより良いふるさと納税の運営に努めていきます」と感謝を述べました。

ふるさと納税担当者は「全国のご寄付者様に感謝申し上げます。事業者、生産者の皆さんにとっても大きな喜びと励みになる受賞であり、大変光栄です」と話していました。

第2回「環境講演会」開催

1月27日(月)、町内の中高生や町民を対象とした「環境講演会」が白糠高校体育館で開催されました。

11月に開催した1回目の環境講演会に続き、2回目となる今回は、環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課の水島大輝課長補佐が講師を務め、CE(サーキュラーエコノミー)の取り組みについて説明しました。

講演会には白糠学園6年生と庶路学園7年生、白糠高校1・2年生の約80人が参加しました。

サーキュラーエコノミー(以下、「CE」という。)とは、今まで廃棄されてきた製品や原材料を「資源」として再利用・再生し、廃棄物のゼロを目指す経済の仕組み、「循環型経済」のことです。

水島氏は「これまでの世界的な経済活動は、資源を大量に生産し、消費して廃棄する一方通行の『線形経済』で成長してきましたが、これから重要となるのは、資源を回収してリサイクルする円形の『循環経済』での成長です」と説明。また、国内の最終処分場がひっ迫している状況を説明し「ごみを減らさなければ24年後にはごみが捨てられなくなる」

と危機感を募らせました。

加えて、白糠町クリーンセンターに搬入されているごみについて「製品の中に入っている電池は、ドライバードで簡単に取り出せるものもあるので、リサイクルのためにも電池を外してほしい」と呼び掛けました。

最後に水島氏は、CEへの移行について「リサイクルの利用を前提とした製品を作るとか、循環される製品を消費者に選んでもらえるような仕組みを作ることが重要」と述べ、「皆さんには、ごみになるものは買わない、長く使える製品を選ぶ、マイバックを使うなど、身近なところから資源循環に取り組んでほしい」と呼び掛けました。



「資源循環は環境に優しいだけでなく、資源の自給率が低い日本には欠かせない取り組み」と話す水島氏

森江氏が町に寄付

町内在住の森江安さんから町に2億円の寄付をいただきました。白糠生まれの森江さんは、昭和30年から個人事業を始め、昭和40年(1965年)に森江産業株式会社(現・森江建設株式会社)を設立。同社の代表取締役として会社の発展や本町の経済活動に多大なるご貢献をされました。

また、永年にわたり町商工会理事および平成8年からは会長として、商工業の経営安定と振興発展にもご尽力されました。

このたび「会社設立60年を迎え、今年度で引退することになりました。長年、白糠町にお世話になったので、その恩返しをさせていただきます」と、森江さん個人から寄付の申し出をいただきました。

寄付金については、森江さんの意向に沿いまちづくり基金に積み立て、将来を担う子どもたちのための図書整備や、これまで町の礎を築いてこられた方々のために活用させていただきます。

森江さんの多大なる温かいご厚意に、心より感謝申し上げます。





地域資源のさらなる磨き上げ 個性豊かなまちづくりを推進

第58回全国自治協会海外地方行政調査団（団長・棚野孝夫北海道町村会長／白糠町長 以下、「調査団」という。）は、令和6年10月19日～25日までの7日間の日程で、オーストラリア連邦（以下、「オーストラリア」という。）を訪問しました。これは一般財団法人全国自治協会の事業で、全国都道府県の町村会長が国内に限らず外国の自治体運営や行政施策などを直接見聞きし、今後のまちづくりの参考としているものです。今月号では、棚野町長にオーストラリアを訪問した感想や、調査結果を今後のまちづくりにどのようにつなげていくのかなどを聞きました。

世界有数の農業国 オーストラリアを訪問

——訪問先をオーストラリアにした理由をお聞かせください。

今回は農業や林業施策、地域振興施策の視察を目的とし、訪問先を決めました。

オーストラリアはカロリーベースで200%超の食糧自給率を誇る世界でも有数の農業国です。そのオーストラリアの農業の強みは、広大な土地を利用して多様な作物を効率よく育てることができる点にあります。国内最大の農場は230万畝あると聞きました。日本では平均約3・4畝で、面積が広い北海道でも34畝ですから、オーストラリアの耕地がどれほど広がりがわかります。

また、視察先の農場や移動中の車窓から見る風景、見渡す限りの畑や丘陵で、のびのびと放牧されている牛の姿からも、この国の農地の広大さを実感しました。

同じことは林業についても言えます。訪問したオベロン地域の博物館では、オーストラリアでの伐採についてお話しを聞きました。

なだらかな土地に植林し、成長した木を大型の機械で大胆に切り倒していきます。主に山林の傾斜面で行われている日本の伐採とは大きく異なるものでした。

このような広大な土地を生かして行われている農林業を、狭隘な土地の日本では再現することができません。しかし、気候変動や鳥獣害対策などの共通する課題に対する取り組みは学びとなりました。一方では、日本の農業の特徴といえる水資源の豊富さや、行政による支援の手厚さなどを鮮明に感じることができたところです。

人々の食生活を支えている第一次産業の重要性は言うまでもありませんが、その食料生産や森林保全の最前線となっているのが、日本全国にある町村です。

その町村がそれぞれの地域資源をさらに磨き上げ、それぞれの地域の特徴を生かした個性豊かなまちづくりを推進していくことが一層重要であると感じました。今回の視察による学びを、今後のまちづくりに生かせるよう努めていきたいと思っています。

気候風土に合った作物を栽培

—— 調査団は19日の23時頃に東京（羽田空港）を出発。オーストラリアのケアンズへ到着したのは翌日の18時でした。視察初日は10月21日、調査団はオーストラリア北東部に位置するクィーンズランド州を訪れました。

棚野町長（以下、省略） クィーンズランド州のマリーバという町へ行きました。ここでは農林水産業の発展に資する品種改良や種子生産などの研究開発を行っている「マリーバ研究施設」、砂質の土壌と亜熱帯気候を生かしてコーヒートとパイアを栽培している「スカイベリー農園」、約20年前からパイアを生産している「レッカー農園」を訪れました。

まず農業についてですが、ここでは牛の畜産がメインとなっていました。オーストラリアは広大な土地があり、多様な気候帯が存在するため、その土地の気候風土にあった作物を栽培するための工夫が必要となります。オーストラリアの内陸部は乾燥しているため、最小限の水資源で作物を栽培する



左/レッカー農園のパパイヤ畑。品種改良により作付け時期をずらし、一年中パイアを収穫している。右/スカイベリー農園で収穫されたパイア。本農園では観光事業にも取り組んでおり、観光事業だけで約90人の従業員を雇用している。

実験が行われていました。加えて乾燥した土地では土壌の栄養分も不足していることから、自然の草や窒素を使って土の栄養を高める取り組みも行われていました。また、広い農場の管理にはドローン

が使われていました。次に林業についてです。熱帯気候のマリーバ周辺は、良質な土地であり、また世界遺産となっている地域ということもあり、農林業へのルールは厳しく、環境への配

慮が欠かせません。二酸化炭素の排出抑制を目的に植林が行われていました。この地域ではユーカリという成長の早い木が良く育つことから、ユーカリが植林されていました。



他にはマツの木も植林されていま
した。植林地も広大な面積がある
ことから山火事があった場合、ど
のようにして林地を回復するの
か尋ねたところ「何もしないで、自
然に回復するのを待つ」というこ
とでした。やはり日本とは規模が
違うのです。私は「何もしない」
ということに驚きはしたものの、
広大な土地を目の当たりにすると、
この答えには「なるほど」と思わ
れました。

次は漁業についてです。水産資
源を守るため獲ることが出来る魚
介類の大きさや量、季節による漁
場のローテーションなどの規制が
法律によって定められていました。
また、カキやエビなどの養殖も行
われていました。将来を考え、水
産資源を確保していくことが重要
であるという認識は、我が町と同
じです。

地域資源を生かし まちを発展させていく

——調査団は22日にケアンズから
シドニーへ移動。翌23日にオー
トラリア北東部に位置するニュー
サウスウェールズ州を訪れました。

この日は始めにシーニック・ワ
ールド社を訪問しました。シーニ
ック・ワールド社は世界遺産ブル
ーマウンテンズにあるカトゥー
ンバに位置する観光事業者です。

同社の設立は1945年。かつ
て炭鉱だった場所を観光名所とし
て刷新したことに始まり、ブルー
マウンテンズの自然を持続可能
な形で活用しながらカトゥー
ンバの発展を目指した事業を展開
していました。

シーニック・ワールド社は、ブ
ルーマウンテンズの自然を楽しむ
ことができるさまざまな機会を提
供しており、毎年100万人を超
える観光客（うち約10万人は日本
人）が訪れているとのことでした。
地域資源を生かした観光業には学
ぶべきところがあります。

次に訪問したのは、同州の自治
体「オベロン」です。ここは、人
口4000人の小さな町で、約5
万畝にもおよぶ針葉樹植林地が広
がっています。オベロンの原生林
は広葉樹ばかりであったため、1
929年から州政府の主導により
針葉樹の植林を行い、以来毎年植
林が行われています。植林されて
いるのはマツの木で、そのマツを

利用して現在は町内にある工場で
木質ボードが生産されています。
オベロンで伐採された木材はすべ
てオベロンの木材加工場に集約さ
れ、工場で加工されている針葉樹
は年間約100万本。工場はコンピ
ューターでオートメーション化さ
れており、その電力は2700枚
のソーラーパネルで賄われていま
した。林業によってオベロンの経
済は大きく発展していました。

たくさん生えているユーカリの
利活用について尋ねたところ、ユ
ーカリは硬くて加工が難しいこと
から、その用途は特殊であるとの
こと。バイオマスエネルギーの原
料としてもほとんど使われていな
いということでした。これらの話
を聞いて、やはり地域の気候風土
や実情に合わせたものをそこで作
り育てて、利活用していくことが
大事なのだと改めて思ったところ
です。

——24日の最終日、訪問団はバサ
ースト市役所を訪れました。

ニューサウスウェールズ州の内
陸部の都市、バサースト市の市役
所を訪れました。ここでは、バサ



右/ブルーマウンテンズの景色をさまざまな角度から楽しめるよう、スカイウェイ、ケーブルウェイ、レールウェイの3種の乗り物のほか、高架木道や遊歩道が整備されている。中央/手に持っているのはユーカリの枝。ユーカリの葉から採れる油には殺菌作用があり、清掃に利用される。左/オベロンでの伐採。なだらかで広大な土地で行われている。



上／鈴木牧場は500畝の広さがあり、肥育牛360頭、放牧の繁殖牛400頭を飼育している。頭数を増やすと品質が落ちる恐れがあるため、現在の頭数が最適だと話している。下／鈴木牧場の肥育場内。出荷には約30カ月かかる。空気の滞留による感染症のリスクを軽減するため、場内では空調をかけて飼育されている。

最後に訪れたのは鈴木牧場です。鈴木牧場は和牛の繁殖・肥育を一貫して行っている牧場で、経営者の鈴木氏は日本で酪農経験を積み、オーストラリアへ渡って2020年から牧場を始めました。牧場は500畝という広さで、牛舎は3棟のみ。それ以外はすべて放牧で飼育していました。牧草の栽培、牛の飼育、堆肥の均衡・循環を実現することで、できる限りオーガニックにやっていきたいという鈴木氏の考えをお聞きしました。牛肉は日本にも出荷するのかを聞いたところ「その考えは全くありません」とのことでした。鈴木牧場で取り扱っている牛肉はオーストラリア国内でも高い評価を得ていることから出荷先は国内、また中東とのことでした。これからのマ

このたびの視察では、初めて体験することも多く、貴重な経験をさせていただきました。なるべく早いうちから異文化に触れ、いろいろなことを感じ、考えることが大切です。町の将来を担う中高生を対象とした「青少年海外研修事業」や、異業種の若者たちによる「青年就業者海外等研修事業」といった海外の文化や歴史を肌で感じることができるとは、これからは継続していきたいと考えています。

ースト市が重要施策として取り組んでいる観光施策について説明を受けました。
バースト市には年間10万人を超える観光客が訪れます。観光客は退職者やファミリー層が多く、それらの観光客はゴールドラッシュで賑わった当時の歴史探訪やモータースポーツ観戦を目的に訪れているそうです。
バースト市の観光施策は、始めからうまくいっていたわけではなかったと言います。いかに観光

地として魅力的な地域にするかを目的に市場調査などを行い、その結果を踏まえて観光施策の計画を策定し、地元の業者やコミュニティを巻き込んで、ブランディングに取り組みました。具体的には、歴史探訪のための遺産の掘り起こしや、ウインターフェスティバルといった新しいイベントの創出、スポーツ施設の整備などです。また、こうした観光施策が効率的に届くよう、ウェブサイトや雑誌などの媒体を活用し、情報発信に努

めていました。これらの取り組みが一定の成果をあげ、2015年に90万人弱だった観光客が現在では約124万人にまで増えていきます。2023年にバースト市は、国内でも数少ない人口増の自治体となったそうです。
観光資源の掘り起こしが市民や移住者の生活を豊かにしている良い事例でした。

一ケツトは中東だということです。将来を見据えると、やはり生産場所、生産するもの、さらにマーケット先、これらを考えることが非常に重要になってくると思います。
異文化に触れ視野を広げる
将来を見据えたまちづくりを考えたとき、やはり大切なのは視野を広げることです。世の中の動向にもしっかりと注視していかなければならないと改めて強く思ったところです。

第8次白糠町総合計画変更内容



第8次白糠町総合計画実行計画は、令和5年度～令和9年度までの5年間で、まちが予定している仕事（事務事業）の内容を掲載したものです。まちの仕事は、計画に掲載した内容から変更することがありますので、変更した理由や内容を町民の皆さんに公表しています。

今回お知らせするのは、令和6年度で変更等が確定した事務事業です。変更等の内容は同冊子に貼り付けることができるよう「別紙」として、今月号の広報と併せて配布していますので活用してください。
問合先／企画財政課企画調整係 ☎ 2-2171 内線 (248)

掲載ページ	事業番号	事務事業名	変更区分	変更した理由や内容
36	1-1-6	コイトイ3号通りの整備	変更	工事施工時期を訂正します。
36	1-1-6	西庶路北4丁中通りの整備	変更	工事施工時期を訂正します。
36	1-1-6	宮下支線4号通りの整備	変更	工事施工時期を訂正します。
36	1-1-6	宮下支線5号通りの整備	変更	工事施工時期を訂正します。
36	1-1-6	宮下支線7号通りの整備	変更	工事施工時期を訂正します。
37	1-1-6	西1条2号通りの整備	追加	新規整備路線を追加します。
37	1-1-6	東2条2号通り	追加	新規整備路線を追加します。
37	1-1-6	東1条1号通り	追加	新規整備路線を追加します。
39	1-2-2	既設公営住宅除去事業	変更	橋北団地の除却棟数を変更します。
40	1-3-1	防犯カメラの整備	追加	地域防犯力の向上のため、防犯カメラを設置することで犯罪の抑制を図り、地域住民の安全・安心を確保します。
43	1-4-2	避難道路の整備促進	変更	恋問地区踏切等の整備完了に合わせて、町道空港短絡線への避難路を整備します。
45	1-5-2	白糠テレビ中継局の維持管理	変更	工事施工時期を訂正します。
55	2-4-1	公園の維持管理	変更	公園において、防犯カメラを設置することで犯罪の抑制を図り、地域住民の安全・安心を確保します。
61	3-1-1	健康づくりの推進	追加	ウォーキングを通じて、運動の習慣化を促進し、活動量計や体組成計などによる健康状態の見える化で健康意識の向上を図ります。
62	3-1-2	母子の支援	追加	医療機関で受診する1か月児健康診査を、町が助成することで、子育て環境の充実を図ります。
64	3-2-1	ポコロの管理運営	追加	アイヌ文化活動を紹介する新たな展示施設として、アイヌ文化の保存・継承と更なる振興を図ります。
65	3-3-1	一般サービスの推進	変更	補聴器の購入および入院時に要する費用の一部を助成することにより、高齢者の経済的負担軽減を図ります。
71	3-5-1	子どもの未来応援事業	変更	子育て支援を効果的に推進するため、令和5年度に子どもの生活実態調査を実施しました。

掲載ページ	事業番号	事務事業名	変更区分	変更した理由や内容
71	3-5-1	結婚祝い金の支給事業	追加	白糠町内在住者の若い世代の結婚を祝福するとともに、婚姻に伴う経済的負担の軽減を図ります。
71	3-5-1	子育て短期支援事業	追加	家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に、児童福祉施設等において養育を行うことにより、児童及びその家庭の福祉向上を図ります。
81	4-2-8	老朽教職員住宅の解体	変更	一部入居中の住宅があるため、退去後に解体を実施します。
86	4-3-6	社会福祉センターの改築	変更	昭和45年の建設以降、文化芸術活動の拠点として使用してきましたが、施設の老朽化が著しいことから、町全体の公共施設の在り方を俯瞰した中で施設の規模や機能など、様々な角度から改築に向けた検討を進めます。
86	4-3-6	図書館整備事業	新規	公民館の1階から3階までを図書館として改修し、利用者の利便性向上と施設の長寿命化を図ります。
90	4-5-1	屋外運動場の整備	変更	屋外運動場の整備に向けて、規模や機能など、再度検討を進めます。
95	5-1-1	自給飼料生産向上対策事業	追加	良質な自給飼料の生産拡大に取り組む生産者に対して、草地整備等に係る経費を支援することで、農業経営の安定化を図ります。
96	5-1-2	肉用牛の預託育成	廃止	共同利用模範牧場の廃止に伴い、廃止します。
96	5-1-2	共同利用模範牧場の整備	廃止	共同利用模範牧場の民間事業者への売払いに伴い、廃止します。
103	5-3-2	水産資源の保護増殖	変更	水産資源の安定的な確保を図るため、新たな魚種の増養殖に係る実証実験を開始します。
105	5-4-2	新たな工業団地の整備	新規	町道釧路空港短絡線沿いに、新たに30haの工業団地を造成します。
107	5-6-1	道の駅の移転改築	変更	移転改築に伴い、道の駅「しらぬか恋問館」に名称を変更します。

「AIRDO」の飛行機で町のPR動画を配信

3月1日から同月末まで、航空会社「株式会社AIRDO(エアドゥ)」の機内で、自身のスマートフォンやタブレットなどから白糠町のPR動画を視聴することができます。

搭乗の際にはぜひご覧ください。また、周囲の方にも広く周知をお願いします。

問合せ先／企画財政課地域交流係
☎ 2-2171内線(236)

「童謡唱歌をうたう会」からのお礼

多くの方に親しまれた「童謡唱歌をうたう会（小倉昌平会長）」が、本年1月28日をもって17年の活動に幕を閉じました。

小倉会長は「施設訪問の数々、青少年音楽祭の出演や金婚式での祝歌など、全部が楽しい思い出です」と、これまでの活動を振り返り「余力を残して足を止め、次の道へ進むことにしました。町民の皆さん、これまでありがとうございました」と話していました。





エンペラーサーモンを頬張る児童

1月22日

「エンペラーサーモン」を味わう ふるさと納税給食

子どもにふるさと納税や地元の魅力を知ってもらおうと、月一回「ふるさと納税給食」が行われています。この日、お礼の品で人気の「エンペラーサーモン」が東和食品から無償で提供されました。給食を味わった茶路小中学校の對木彩太さん（小学3年）は、エンペラーサーモンをおかわりし「おいしかったので、もっと食べたい」と笑顔で話していました。



発表者の佐藤氏（左3人目）と鹿野諒太会長（左4人目）

1月22日

厳しい畜産情勢を改善する取り組みを発表 4Hクラブ全道大会出場

農業の知識や技術を発表する「釧路管内農業青年実績発表大会」で最優秀賞を受賞した白糠町4Hクラブが、1月28・29日の両日に札幌市で開かれる全道大会へ出場することから、町より激励金が贈呈されました。発表者の佐藤和則氏は「発表内容は厳しい畜産情勢をどう改善するかというもの。大会を通してこの取り組みを他の地域でも波及させたい」と話していました。



佐々木さん（右）と参加者



2月1日

「ひな人形」作りに挑戦 折り紙講座

町内在住で折り紙作家の佐々木真美さんを講師に招いた「折り紙講座」が公民館で開催されました。参加者は、細かい折り目のずれなどに注意しながら、折り紙で「ひな人形」を作りました。瀬戸ルミ子さんは「かわいい作品ができました。これからもたくさんの種類の作品を作りたいです」と話していました。



モルックでピンを狙いを定めて棒を投げる参加者

1月28日・29日

ゲートカーリングやモルックで健康づくり エンジョイスports教室

誰でも気軽に楽しめるスポーツで健康づくりを図る「エンジョイスports教室」が2日間にわたって社会福祉センターで開催され、延べ48人が参加しました。28日は「ゲートカーリング」、29日は木製の棒を投げて得点を競う「モルック」が行われました。モルックを体験した乃村智子さんは「ルールが簡単なので、初心者でも楽しめました」と笑顔で話していました。



中国語の声調「四声」で発音を指導する王さん（中央）

2月3日～

日常生活で使う言葉を学ぶ 中国語講座

中国の文化や特色を学ぶ「中国語講座」が社会福祉センターで開催されました。

講師はALT（外国語指導助手）の王克麗^{ワンケリ}さん。日常生活で使う中国語をテーマに、参加者は食べ物の名称や、店での注文の仕方を教わりました。

池内奈々江さんは「発音に苦戦しましたが、説明がわかりやすく楽しく学べました」と話していました。



新井田さん（右手前）から作法を学ぶ参加者

2月2日

心和むひととき 新年の初釜「お茶会」

茶路振興会婦人部（中田フジ子部長）と茶路小中学校PTAによる「お茶会」が同校の茶室で開催され、会員や生徒など約20人が参加しました。

講師は、18歳から茶道をたしなむ新井田芳子さん(87)が務めました。参加者は、お茶と和菓子を味わい、茶碗を回す作法や「おいしくいただいた」という表現で、最後の一口は音を立てて飲むことなどを教わりました。



最後の一打を見守るプレイヤーたち

2月16日

子どもから大人まで楽しく交流 白糠ゲートカーリング大会

町スポーツ推進委員会（坂本勝雄会長）主催の白糠ゲートカーリング大会が総合体育館で開催されました。

大会には、一般や小学生など12チーム62人がエントリー。試合では、正確なショットが出ると拍手や歓声が上がると、参加者は楽しんでプレーしていました。

瀬戸忠義さんは「年齢関係なくプレーできて楽しかったです。また参加したいです」と話していました。



取り札の字を確認しながら下の句かるたに挑戦する参加者

2月15日

北海道の伝統！下の句かるたに挑戦 ふるさと未来塾閉講式

ふるさと未来塾（塾長・川島眞澄教育長）の閉講式と4回目の講座が社会福祉センターで開催され、小学生23人とジュニアボランティアの中高生6人が参加しました。参加者は川島塾長から修了証書を受け取った後、講座「下の句かるた」で交流を深めました。

平下まつりさん(白糠6年)は「かるたをチームで協力し、最後にもっと仲が深まりました」と笑顔でした。

募 集

自衛官募集

- ▼予備自衛官補(一般)
資格/18歳以上34歳未満
受付期間/4月8日(火)まで
- ▼予備自衛官補(技能)
資格/18歳以上で保有する技能に
じ、53〜55歳未満
受付期間/4月8日(火)まで
- ▼一般曹候補生(陸・海・空)
資格/18歳以上33歳未満
受付期間/3月1日(土)〜5月7日(水)
- ▼一般幹部候補生(陸・海・空)
資格/22歳以上26歳未満の方で、
学卒業程度の学力を有する方
受付期間/3月1日(土)〜4月4日(金)
- ☎自衛隊釧路出張所
☎0154・22・1053

子ども・子育て

奨学生制度について

経済的理由で進学が困難な方に、
無利子で奨学金を貸与します。
なお、家族の収入や資金枠の関係
で、奨学資金を貸与できない場合も
あります。

貸与月額

- ①大学 3万7千円以内
- ②短大 2万7千円以内
- ③高専・専修(専門)学校
1万6千円以内
- ④中等教育(後期)・高校・専修
(高等) 9千円以内

申請期限

3月31日(月)〜31日(月)
※提出が必要な書類がありますので
早めに申し込みください。

償還期間/大学卒業後7年以内
(大学以外は5年以内)

教育委員会管理課総務係(263)

結婚新生活支援事業補助金

結婚に伴う新生活を経済的に支援
するため、婚姻された世帯へ新居の
住居費、リフォームに要した費用、
引っ越し費用の一部を補助します。

補助対象世帯

令和6年4月1日〜令和7年3月
31日の間に婚姻届を受理され、その
日に夫婦のどちらも39歳以下の方。

補助上限額

1世帯あたり住宅費用および引っ
越し費用60万円を上限に交付します。

申請期限

3月31日(月)まで

健康子ども課子育て支援係(522)

家庭教育カフェ

親の子どもへの関わり方について理解を深め学び合う機会として、家庭教育カフェを実施します。絵本を使ったワークショップを通じて、参加者の気づきや心の交流の場を提供します。参加を希望される方は、3月7日(金)までに社会教育係へご連絡ください。

- 日時** 3月16日(日) 10時〜2時間程度
- 会場** 公民館3階講堂
- 対象** 子育てに興味・関心がある方
- 講師** 絵本セラピスト 大津洋子氏
- 問合せ先** 社会教育課社会教育係 ☎2-22287



児童手当の申請

2024年より児童手当が拡充さ
れ、対象者には昨年9月に申請書を
送付しています。

新たに申請が必要な方もいますの
で、今一度ご確認をお願いします。

申請が必要か不明な方は、お気軽
に子育て支援係まで相談ください。

受付期間/3月31日(月)まで

健康子ども課子育て支援係(522)

広告

『酸素カプセル』で疲労回復

1人 30分 2,500円 **2人 30分 4,000円**

町内初となる酸素カプセルを導入しました。疲
労回復や健康などの効果が期待できます！
利用する場合は事前予約をお願いします。

初回の方は、30分 **1,000円!**

【ハーショップトミタ】 ☎5-2155

- ・営業時間 9時〜18時 ※酸素カプセルは20時まで利用できます。
- ・定休日 毎週日曜日・第3日曜日の翌月曜日



期待できる効果

- 睡眠不足 ●目(視力) ●疲労回復
- 二日酔い ●スポーツ後 ●美容
- 若返り ●受験勉強 ●ダイエット
- 頭痛 ●メタボリック

4月1日よりカット等の料金が値上げとなります。
※脱毛、マッサージ、酸素カプセルの料金は変更
ありません。



健康

むし歯ゼロおめでとう

2月6日に実施した3歳児歯科健診の結果、5人の幼児が「むし歯ゼロ」で表彰されました。

- 竹友 美那叶ちゃん / 和人さん
- 佐藤 伶ちゃん / 宏典さん
- 菊池 葵心ちゃん / 章仁さん
- 佐藤 希香ちゃん / 篤哉さん
- 寺澤 澄馬ちゃん / 卓馬さん

3月1日～8日は女性の健康週間

女性の体は「女性ホルモン」により、年齢とともに大きく変化していきます。月経にまつわるトラブル、乳がんや子宮がんなど女性特有の病気にはさまざまな種類があります。

女性の健康を支援するための情報提供HP「女性の健康推進室 ヘルスケアラボ(※①)」や「スマート・ライフ・プロジェクト内の女性の健康週間に関する特設HP(※②)」には、悩みに合わせた情報が掲載されていますので、ぜひ活用ください。



また、町でも次のとおり各種検診の助成を行っていますので、ご利用ください。

▼町で助成している検診

【子宮頸がん検診】

・20歳以上の女性、年度内に偶数年齢になる方(費500円)

【乳がん検診】

・30歳以上の女性、年度内に偶数年齢になる方(費500円)

【骨粗しょう症検診】

・20歳以上の女性、年度内に偶数年齢になる方(費500円※年度内に40～70歳の5の倍数の年齢になる方は無料)

申 釧路がん検診センター

☎0154・37・3370

問 健康こども課健康支援係(593)

3月は自殺対策強化月間

令和6年の全国の自殺者は2万268人(速報値)と昨年より減少しましたが、町でもゼロではありません。自殺に気持ちが傾いている人は、「サイン」を発していると言われるため、身近な人が「ゲートキーパー」になることが大切です。

▼相談先

・こころの相談/健康こども課健康支援係(593)

各水道料基本料金免除期間終了

12月～2月まで実施した水道・下水道の基本料金の免除期間が終了しましたので、お知らせします。

元気!!しらぬか応援券

使用期限は2月28日まで。使い忘れがないようご利用ください。

・心の健康相談/釧路保健所
☎0154・65・5825
・北海道こころの健康SNS相談窓口
(下記二次元コード)



町営住宅入居者募集

受付期間/3月3日(月)～7日(金)
入居時期/4月上旬予定
募集住宅/橋北団地8件、日の出団地6件、朝日団地1件、共栄団地1件
※申し込み資格や申し込み方法など、詳しくは上記二次元コードをご確認ください。
問合先/建設課住宅管理係(285)



会計年度任用職員(水産支援員)募集

雇用期間/4月1日～令和8年3月31日
選考方法/書類選考、面接
面接日/3月中旬 ※応募者へ通知します
応募方法/町指定の履歴書を水産係まで提出してください。履歴書は、下記二次元コードより町ホームページからダウンロードできます。
応募締切/3月7日(金)
問合先/経済課水産係(253)



- 内容** 増養殖事業等に関する業務、漁業振興に関する業務、漁業を通じた地域活性化に係る業務
- 資格** 普通運転免許
- 勤務場所** 白糠漁業協同組合
- 勤務時間** 月～金、1日7時間30分(業務の都合により、始業・終業時刻の変更、週休日の振替、休日出勤、時間外勤務あり)
- 募集人数** 1人

福祉

SOSネットワーク

▼SOSネットワークとは

高齢者や認知症の人などを地域で見守り、行方不明となった場合に早期発見できるように努める支援体制です。

▼登録機関の役割

登録された企業や団体は、高齢者の異変や心身の状況の変化に気づいた時の情報提供と、行方不明者が発生した場合は、可能な範囲での捜索をお願いします。協力機関になっていただける企業や団体は、介護支援係へご連絡ください。

問 介護福祉課介護支援係 (585)

生き生きしらぬか外出支援助成事業

令和6年4月に郵送したタクシー券の使用期限は、3月31日(月)までとなっています。忘れずに使用してください。

生き生きしらぬか活動応援ポイント事業

30ポイント以上集めた方の交換期間は3月31日(月)までとなっています。忘れずに商工会で交換してください。

暮らし

ごみ出しのルール

正しく分別をしましょう。

町で指定されたごみ袋、方法で出しましょう。

決められた収集日、時間に出しましょう。

収集日前に出してはいけません。

収集日の8時30分までに出してください。(資源ごみ回収ネットは、収集日までに設置されます)

問 町民サービス課

生活環境係 (518)

家畜を飼育されている方へ



家畜伝染病予防法に基づき、次の家畜を飼養されている方は、毎年2月1日現在の飼養状況や衛生管理状況等を北海道知事に報告することが義務付けられています。

▼報告期日および家畜の種類

【4月15日まで】牛・水牛・鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし・馬
 【6月15日まで】鶏・あひる・うずら・きじ・だちよう・ほろほろ鳥・七面鳥

問 経済課農政係 (258)

保険・年金

国民健康保険・後期高齢者医療制度のお知らせ

第三者行為によるけがや病気の医療費は、本来加害者が全額を負担するものですが、国民健康保険・後期高齢者医療制度を使用し、治療を受けることができます。その場合は医療費を保険者が立て替えて支払い、後日加害者へ請求しますので交通事故等にあつたときは必ず保険年金係へご相談ください。

問 町民サービス課保険年金係 (523)

釧路年金事務所「年金相談」

▼予約相談の実施時間帯

月曜日／8時30分～19時
 火～金曜日／8時30分～17時15分
 第2土曜日／9時30分～16時

※希望日の1カ月前から前日まで受け付けています。また、連絡の際は、基礎年金番号の分かるものを準備してください。

▼予約先

・釧路年金事務所お客様相談室

☎ 0154・25・1521

問 釧路年金事務所

☎ 0154・25・1521

・町民サービス課保険年金係 (523)

税金

自動車税のお知らせ

▼次の場合は運輸支局で手続きが必要です

- ・住所が変わったとき
- ・自動車を売買したとき
- ・自動車を売却しなくなったとき
- ・納税通知書を確認に届けるために、3月中に手続きをお願いします。
- ※変更登録が間に合わないときは、道税HPから納税通知書の送付先を変更してください。

問 札幌道税事務所

☎ 011・746・1190



今月の納税

国民健康保険税 第9期

納付期限 3月31日(月)

～今月の夜間窓口～

日時／3月26日(水)

会場／税務課窓口(1階6番窓口)

問合先／税務課収納係 (538)

※納付場所はこちらから →





その他

弁護士のおなやみごと相談会

日 3月18日(火) 13時30分～16時30分
 所 白糠町役場 3階会議室B
 申 3月17日(月)までに電話で予約して
 ください。

問 釧路弁護士会法律相談センター

☎ 0154・41・3444

財務専門官採用試験

▼受験資格

①平成7年4月2日～平成16年4月
 1日生まれの方

②平成16年4月2日以降に生まれた
 方で次に該当する方

- ・ 大学を卒業した方または、令和8
 年3月までに卒業する見込みの方
- ・ 短期大学または高等専門学校を卒
 業した方もしくは、令和8年3月
 までに短期大学または高等専門学
 校を卒業する見込みの方

第1次試験日／5月25日(日)

受付期間／3月24日(月)まで

次のURLから申し込みください。

<https://www.jinji-shike>

n.go.jp/juken.html

問 財務省北海道財務局

☎ 011・709・2311



寄付

会葬お礼はがき利用料

下重 正道さん(西1北6)
 1万6千円
 池田 昭子さん(和天別689)
 1万6千円
 濱野 則子さん(東3北7)
 1万1千円

影山 由紀子さん(茶路基線23)

2万8千円

▼社会福祉基金

池田 昭子さん(和天別689)

10万円

▼一般寄付金

白糠町女性団体連絡協議会
 3万500円

「白糠ふるさと会」会員募集

東京と札幌にある「白糠ふるさと会」
 では、年に一度「ふるさとを語るつど
 い」を開催しています。

ふるさと会では、新たな会員を募集
 していますので、東京や札幌、その近
 郊に住む親族や知り合いへ、白糠ふる
 さと会への加入紹介をお願いします。

問合先／白糠ふるさと会を支援する会
 (白糠町商工会内) ☎ 2-2345



釧路市西消防署白糠支署
 1月末までの活動状況

○救急出動件数

- ・ 急病 43件 (43件)
- ・ 交通事故 1件 (1件)
- ・ その他 18件 (18件)

○ドクターヘリ搬送件数 0件 (0件)

○火災出動件数 0件 (0件)

○その他の出動件数 7件 (7件)

※ () 内は令和6年1月からの累計出動件数

自宅の火災警報器の点検をしましょう

点検方法は警報機についているボタンを押す
 または、ひもを引くことで
 正常に作動しているか確認
 することができます。



機器によって、点検方法
 が異なりますので取扱説明書をご覧ください。
 警報器は、10年を目安に交換をおすすめします。

問合先／西消防署白糠支署 ☎ 2-2053

手話を学ぼう

テーマ

第03弾

「こんばんは」

- ①両手のひらを広げ顔の前で交差させる
- ②両手の人差し指を向かい合わせ、折り曲げる
 (この動きは、あいさつの表現)



白糠手話の会の実演動画が視聴できます。
 二次元コードから動画をご覧ください！



お詫びと訂正

1月号14頁に掲載した「個人事業者の確定申告」
 において、申告納税期限を令和7年4月1日
 (月)と掲載しましたが、正しくは令和7年3月31
 日(月)でした。

謹んでお詫び申し上げます、訂正いたします。

02

Shirarika Cise Live

シラリカ チセラライブ



シンガーソングライター
河川恭吾



映画『シサム』アキラ役
『フンペ伝説』朗読
俳優／平野貴大

日 時／3月8日(土) 17時30分～(17時開場)

会 場／ウレシパチセ(入場無料・先着100人)

※2月25日(火)からウレシパチセで入場整理券を配布します。当日は、会場へ入場整理券を持参してください。

問合せ先／ウレシパチセ ☎ 2-5668

介護福祉課社会福祉係 内線 (529)

01

女性のつどい

地域づくりに貢献できる、女性の資質向上を目的に「白糠町女性のつどい」を開催します。

日 時／3月7日(金) 10時～14時(9時30分～受付)

会 場／社会福祉センター

講 演／「それって「セクハラ」「パワハラ」じゃないの?～ハラスメントについて考える～」

講 師／釧路地方法務局人権擁護課 佐々木克史 氏

参加料／1,000円(昼食、資料代)

持ち物／筆記用具

申 込／3月3日(月)までに、白糠町女性団体連絡協議会(事務局 川森)へ電話で申し込みください。

☎ 090-3394-4282

問合せ先／白糠町女性団体連絡協議会

会長 池田昭子 ☎ 090-7645-1173

04

「白洋大学」学生募集

白洋大学では、高齢期を豊かに過ごすための知識や教養を学ぶ集合学習会をはじめ、軽スポーツ大会や舞踊・ボッチャ・カラオケなどの部活動も行っています。当活動を通して、生きがいづくりをはじめましょう。

入学資格／60歳以上の町民

※60歳未満でも予備生として入学できます。

年会費／1,000円(別途、教材費等が必要な場合あり)

申込方法／社会福祉センターにある入学願書に必要事項を記入し、3月5日(水)～26日(水)までに提出してください。

開講式(予定)／4月中～下旬

※詳細は入学された方へ個別に案内します。

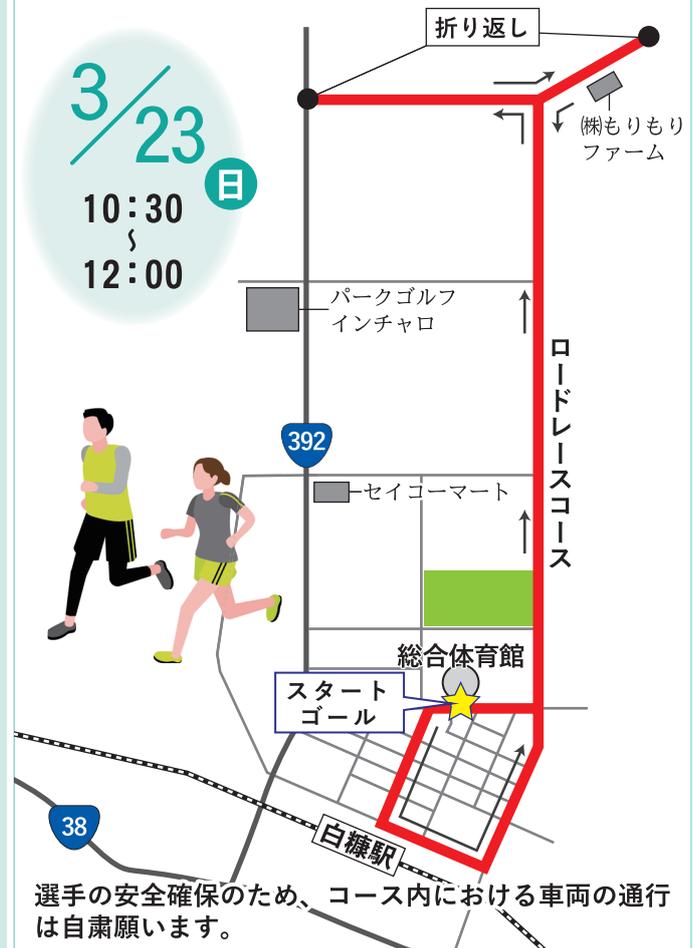
会 場／社会福祉センター大会議室

問合せ先／社会教育課社会教育係 ☎ 2-2287



03

ロードレース大会に伴う交通規制



児童館へようこそ

やまびこ児童館
☎2・2081

- 3日(月) ひな祭り
- 10日(月) ゲーム大会
- 13日(木) 避難訓練
- 17日(月)～22日(土) 制作活動
- 25日(火) 交流会
- 26日(水) お楽しみ会

ふれあい児童館
☎5・4006

- 1日(土) ひな祭り
- 5日(水) 豆うつし大会
- 10日(月)～15日(土) 制作活動
- 17日(月) クラブ誕生会
- 24日(月) 避難訓練
- 25日(火) 交流会
- 26日(水) クラブお別れお楽しみ会

05

リズムゲームで介護予防

町では、音楽に合わせて太鼓を叩く「リズムゲーム(e-スポーツ)」を活用し、介護予防に取り組んでいます。

令和6年度は老人クラブなどでリズムゲーム体験会を実施し、参加者からは「楽しみながらも集中するので、頭の体操にぴったりです。新しいことにチャレンジできて、とても良い刺激になりました」と好評をいただきました。町内会や老人クラブ等、5人以上の団体であれば体験会を実施できますので、お気軽にお問い合わせください。

申込・問合せ先/介護福祉課介護支援係 内線(528)



新刊図書

新着図書はこの他にもたくさんありますので町ホームページからご覧ください。



一般図書



ヒポクラテスの困惑
著：中山 七里



直木賞を取らなかった男
著：新堂 冬樹

ぼく・わたしのイチオシポップ展

次の期間中、町内の児童や生徒から募集したイチオシ本のポップを展示します。

子どもたちが作成した力作をぜひご覧ください。

日時/ 3月15日(土)～30日(日)
会場/ 公民館図書室



趣味・教養



きちんと知っておきたい大人の冠婚葬祭マナー新事典
監修：岩下 宣子

調べ学習



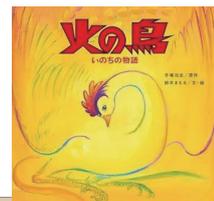
るるぶマンガとクイズで楽しく学ぶ!数の世界
監修：松野 陽一郎

児童・生徒図書



ひみつの魔女フレンズ1 はじめてのマジカル☆ストリート
著：宮下 恵菜

絵本



火の鳥 いのちの物語
著：鈴木 まもる

問合せ先 公民館図書室 ☎2・5555 10:00～18:00 (土・日・祝日は17:00まで) 月曜日は休館日



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 69

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~20:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

白糖高校オープンラボ2 〜白高のクマムシ〜開催

12月26日、白糖高校にて「久遠塾ゼミ」を開催しました。今回は生きたくマムシを顕微鏡で観察しました。参加者は児童5人、高校生を含む大人が9人の14人でした。

観察対象をクマムシとしたのは、前回のオープンラボで、参加者の児童から「クマムシを観察したい!」というリクエストをいただいたからです。そこで、白糖高校の校地内でクマムシが生息しているような、こけむした場所を10カ所ほど探し、そこから土を取って顕微鏡でクマムシを探すという地道な作業を繰り返して、

ついにクマムシを発見しました。クマムシの飼育は、塾スタッフにとって初めての試みです。クマムシをそのままコケの中に住まわせているのは観察するのに不便です。そこで、粉状の寒天をミネラルウォーターで溶かし、それをシャーレに入れてゼリー状に固め、そこへ一匹ずつスポイトでクマムシを移しました。飼育する場所は、白糖高校に保管されていたミニ温室を使い、温度は恒温条件である22度程度を保ちました。餌には生クロレラを与えました。こうした苦労はありましたが、無事に「オープンラボ2」を開催することができました。

今回も前回同様に住きたミジンコを観察対象として用意したほか、タンポポやフキノトウ、ホウレンソウ、ハクサイの気孔も観察しました。

参加した児童も大人もクマムシの動く姿に興味深々。「とても面白かった。クマムシを観察できてうれしかったです」「大変貴重な体験をさせてもらいました」などの感想をいただきました。

今回は「カニムシ」を見たいというリクエストをいただきましたので、今度はそれに向けて準備を進めたいと思います。



クマムシやミジンコの観察でミクロの世界に魅了され、植物の気孔にも興味を示していました。



スーパーボールのベースとなるスライム作りに熱中する子どもたち。手慣れた手つきで作業を楽しんでいました。

新春企画「スーパーボール祭り」

1月14日、町内の小中学生を対象とした「スーパーボール祭り」を開催しました。参加者は児童生徒15人、保護者4人の19人でした。

「スーパーボール祭り」とは、スライムからスーパーボールを作るイベントです。参加した児童生徒は、スライムは作ったことがあっても、そこから発展したスーパーボールは作ったことはなく、興味を持ってもらえるのではないかと企画しました。子どもたちは初めてのスーパーボール作りに熱中。上手に作れた子もいれば、ヒビやシワだらけの仕上が

りになった子もいたり、完成品は千差万別。それでも自分だけのオリジナルスーパーボールができたことに大満足の様子で、楽しんでもらえたようです。

塾スタッフの岡戸講師は、図や顕微鏡写真を用いて、洗濯のり・水・ホウ砂をそれぞれ組み合わせることで、ゼリーのようなプルプルとした触感になることを説明しました。

参加した子どもたちからは「スライムがなぜプルプルするのか初めて分かりました」「スーパーボールを作るのは難しかったけれど楽しかったです」という感想をいただきました。

タイトルの「岁月继续 葳蕤生香」は「素晴らしい思い出はいつまでも忘れずに、未来は常に花が咲き誇り、春のように明るく希望に満ちていることを願う」という意味です。

第8回

スィ ユエ チェンチュエン ウェイ ルイ ションジアン
岁月继续 葳蕤生香

王 克麗 (ワン・ケリ)

1992年、中国の河南省生まれ。

日本の音楽や映画、ドラマを通して日本に興味を持ち、天津職業技術師範大学で日本語を学ぶ。2023年4月10日、中国語のALTとして白糠に着任。



今月のコラムは、白糠学園に勤務するマリ先生に執筆していただきました。

白糠の避難訓練に学ぶ

白糠学園に来て最初の一週間で、日本の避難訓練を初めて経験しました。訓練が始まる前、先生たちはジャケットを着用し、各階に分かれて厳密に手順に従って行動していました。一方、私に与えられた指示はただ一つ、「生徒について行くこと」でした。先生がマイクの前に立ち、訓練の開始を告げ

ると、生徒たちは教室から一斉に飛び出し、全員走り出しました。

私は走るのが苦手なので、すぐに疲れてしまいました。私が奮闘している間、こども園の先生たちが子どもをカートに乗せたり、背中に乗せたりと、一所懸命に避難している姿を見ました。避難所に全員集まった後、校長先生が「10分です。次はもっと早くできるようにしましょう」と話しました。

アメリカでの高校時代は、歩いて避難所へ行くことが決まっていました。それには15分以上かかりました。日本では、緊急事態を想定した訓練が真剣に行われ、緊迫感があります。この違いは非常に印象的でした。アメリカでは、緊急事態はどこか遠い出来事のように自分たちには関係ないことのように思われています。少なくともロサンゼルスではそう感じていました——最近までは。

ロサンゼルスのパシフィック・パリセーズ地区にある私の高校は、先日の山火事では焼け残りましたが、その周辺はすべて焼けてしまいました。知っていた町はもうありません。友人や家族はほとんど

何もできませんでした。火事が起きたとき、誰もがどうしたらいいのか分からなかったのです。

地元での避難訓練は冷静さと秩序を保つことが重要で、一番大切なルールは落ち着いて歩くことです。ロサンゼルスは海に近いのですが津波の避難訓練は行いません。ですが地震には対策があり「ドロップ(まず低く)、カバー(頭を守り)、ホールドオン(動かない)」といった訓練をします。しかし、

白糠では、地震が起きると即座に動きまわります。教師たちは津波警報のニュースをチェックし、窓やドアを開け、生徒たちの教室に駆けつけます。すべてが迅速に行われ、誰もが何をすべきかを知っています。とても関心しました。

白糠ではよくサイレンが鳴っています。アメリカにはサイレンがなく、緊急電話の警報に頼っています。サイレンが鳴るのは大きな災害の時だけです。なので白糠で初めてサイレンを聞いたとき、直感的に「Oh My God! 大変だ、逃げよう」と思いました。

アメリカと日本との違いは考え方の違いにあると思います。アメリカでは、大きな緊急事態が自分

たちに起こるとは思っていないので、真剣に準備をしません。でも、今回の山火事で、私たちは備えについて考え直しました。逃げなければならぬときは迅速に行動し、自分や他の人を守る必要があります。白糠での避難訓練を見て、そのことが良く分かりました。不測の緊急事態はどこで起こるかかわりませんが、しっかりと備えていれば自分の命や財産を守ることができるのです。



中央にあるのが高校時代に通っていた学校です。今年1月の山火事で大部分が焼失し、壊滅的な被害を受け、美しい街並みが姿を消しました。



トガリネズミラヴァー
六田晴洋の

私たちの ご近所さん



VOL. 22 「寒さが作り出す光景」

凍った湖を渡るエゾシカも、夕焼け空に現れるサンピラーも、厳しい寒さがあるからこそ作り出される光景です。近年、温暖化は確実に進行していると感じます。湖は凍り始める時期が遅くなり、凍る面積も狭くなっています。そもそも、しばれる寒さの日ってこの冬何日あったっけ?と。

寒いのは私も苦手ですが、こうした美しい光景は、そのうち見るのが難しくなってしまうので



凍った湖を駆けるエゾシカ



サンピラーとワシ

PROFILE

六田晴洋 ろくた はるひろ

1986年生まれ。

2021年に白糠町へ移住。

大学卒業後、フリーランスの

カメラマンやディレクターとして野生動物や自然風景を撮影している。<https://rokutaharuhiro.com>



が、もう少し早かったり遅かったりしたら遭遇できていませんでした。巡り合わせて不思議なものです。

しょうか。

凍った湖はシカの近道

湖の水面が凍るとエゾシカたちはその上を渡るようになり、ある森があり、写真の右には寝ぐらである場所である草原が広がっています。湖面が凍ること、その2箇所を最短距離で行き来でき

るようになるのです。夕方、ゾロゾロと森から出てくるエゾシカたち。でもすぐに湖を渡らず、いつまでもモジモジもじもじ。誰が前頭を行くのかを互いに押し付け合っているのでしょう。そんな時、こちらの存在に気付かれるとエゾシカは森へ帰ってしまうので、私は草原の草に隠れながらじっと待っていました。ようやく準備

が整い、猛ダツシユするエゾシカの群れ。オオワシはすぐ近くでそれを眺めています。

光の柱、サンピラー

じれったいエゾシカのせいですっかり遅くなってしまったなあと、思いながら機材を片付けている時。ふと空を見上げると、サンピラーが!「おお〜!」と

しばらく見入った後、「そうだ、撮らなきゃ!」と我に返って撮影した一枚。光の柱のように見えることから「太陽柱」とも呼ばれるサンピラー。日の出や日の入り時、空気中に浮かぶ氷の結晶に太陽の光が反射することで発生するとても珍しい現象です。シカ撮影の完了

ひとのうごき

令和7年1月31日現在

- ◆人口 6,997人 (▲6人)
 - 男 3,286人 (▲3人)
 - 女 3,711人 (▲3人)
 - ◆世帯数 3,934世帯 (▲8世帯)
- ※ () は前月比

戸籍のまど

おめでとう

西4北1 折出 朔^{さくと}翔^{ちゃん} (湊太さん)

おくやみ

西1南4 平野 信男さん (90歳)
西1北6 佐藤 君子さん (89歳)
東3北7 瀨野 良雄さん (93歳)
西5北1 金打 美幸さん (56歳)
茶路基線 影山 純さん (56歳)
庶路宮下2 加藤 伊登子さん (86歳)
庶路宮下3 古宮 昭雄さん (93歳)

1月16日～2月15日の届け出で、承諾をいただいた方のみ掲載しています。

楽屋オチ

2月4日、降雪量87㍉の大雪となりました。今年は雪が少なくいいなと思っていた人は多いはず。「天災は忘れた頃にやってくる」。改めて事前の備えが大切だと思いました◆翌日、T君に降雪後の記録写真の撮影をお願いしたところ「今日は革靴なんですけど」とのこと。一瞬、自分の耳を疑ったが、天才肌の人なのかなあと思い、優しく靴を貸してあげました◆その後、靴は中までびちょびちょになって返されました「天才は何かを忘れてくる」(S)
最近、一日の時間の流れがものすごく早く感じます。このように、年々時間が早く感じる現象は「ジャーネーの法則」と呼ばれているらしいです◆決まりきったルーティンをこなしているとこの現象を感じやすく、新しいことに挑戦することで、子どもの頃のようにゆったりとした時間を過ごせると聞きました◆仕事をして食事や入浴をして睡眠するという毎日に、プラスして何かをしようと思いました。人生一度きりですからね。悔いなく生きよう(T)

施設情報

スポーツ施設・学校開放利用

町内スポーツ施設の定期的な利用を希望する団体は、3月7日(金)までに各利用申請先へ申請書を提出してください。なお、団体の代表者は代表者会議に必ず出席してください(代理出席可)。

①スポーツ施設(総合体育館、スポーツ広場、町営球場、武道館、白糠スケートリンク、白糠・西庶路テニスコートほか)

申請先/総合体育館指定管理者(株式会社オカモト)
☎ 2-5345

代表者会議/3月12日(水) 18時～総合体育館

②西庶路コミュニティセンター大ホール、庶路町民センター集会室

申請先/社会教育課スポーツ推進係 ☎ 2-2287
代表者会議/3月13日(木) 18時～庶路支所会議室

▶学校開放事業について

利用を希望する団体は、3月14日(金)までにスポーツ推進係(☎2-2287)へ申請ください。

サンアリーナしらぬか通信

春休み短期水泳教室

『グループレッスン』友だちと一緒に練習!

▶たっぷり練習コース

日時/3月22日(土)、23日(日)、29(土)、30日(日)
10時30分～11時45分

料金/5,500円(税込)

▶選べる2日間コース

日時/たっぷり練習コースの日程から2日間

料金/3,300円(税込)



『ひみつのとっくん』1～2人の少人数でレッスン!

日時/3月22日(土)～4月6日(日)の中から3日間

料金/1人 6,900円(税込)、2人 各6,300円(税込)

【共通事項】

持物/水着、水泳キャップ、ゴーグル、タオル

対象/3歳～中学生

内容/顔付け～クロール、平泳ぎ、背泳ぎなど

申込/温水プール窓口または電話で

申し込みください。

問合せ先/温水プール ☎ 2-3272

『サンアリーナしらぬか』instagramアカウントをフォローして、情報をゲットしましょう!



SUNARENASHIRANUKA

3月くらしのカレンダー



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

発行日/令和7年2月25日(月)1回発行
発行/白糠町 編集/企画財政課地域交流係

- 1 (土)** ・白糠高等学校卒業式
- 2 (日)**
- 3 (月)** ・こころの相談 13:00～**役**
- 4 (火)** ・第1回定例議会開会(予定) 10:00～**役**
- 5 (水)**
- 6 (木)** ・母子健康相談、乳児健診 10:00～**保**
- 7 (金)** ・西庶路千鳥かでる会健康相談 10:00～**信和集**
・ふまねっと教室 13:30～**保**
・女性のつどい 10:00～**社詳**16分
- 8 (土)** ・チセラライブ 17:30～**ウ**16分
- 9 (日)** ・白糠町スポーツ指導者研修会 9:00～**総**
- 10 (月)**
- 11 (火)** ・庶路四ツ葉クラブ健康相談 13:00～**中庶路集**
・ふまねっと教室 13:30～**日**
- 12 (水)**
- 13 (木)**
- 14 (金)** ・70歳以上しらぬかの湯無料入浴日
・白糠学園、茶路小中学校、庶路学園卒業式
- 15 (土)**
- 16 (日)** ・家庭教育カフェ 10:00～**公詳**12分
- 17 (月)** ・スマホ講座**公**
・白洋大学閉講式 10:00～**社**
・こころの相談 13:00～**役**
- 18 (火)** ・白糠こども園卒園式
・スマホ講座**公**
・弁護士のおなやみ事相談会 13:30～**役**15分
- 19 (水)** ・庶路こども園卒園式
- 20 (木)** ・春分の日
- 21 (金)** ・ふまねっと教室 13:30～**保**
- 22 (土)**
- 23 (日)** ・ロードレース大会 10:30～町内
- 24 (月)** ・ママ♥こっこ広場【親子で楽しくふれあい遊び】10:00～**保**
- 25 (火)** ・ふまねっと教室 13:30～**日**
- 26 (水)** ・夜間納税窓口 17:00～**役詳**14分
- 27 (木)**
- 28 (金)** ・70歳以上しらぬかの湯無料入浴日
- 29 (土)**
- 30 (日)**
- 31 (月)**

役 役場庁舎 **社** 社会福祉センター **保** 保健センター **公** 公民館
コ 西庶路コミュニティセンター **集** 集会所 **ウ** ウレシパチセ
総 総合体育館 **詳** 詳細内容の掲載先ページを表す

白糠駅前広場整備事業に伴う
『白糠跨線橋』通行止めのお知らせ (町民サービス課交通対策係)
☎ 2-2171 内線 (519)

期間/4月～令和10年4月(予定) ※詳しくは2月号9頁をご覧ください。

3月の所得申告受付日

月日	時間
3月2日(日)	
4日(火)	8:30～16:00
5日(水)	17:00～19:00
6日(木)	8:30～16:00
8日(土)	9:00～15:00
11日(火)	
13日(木)	8:30～16:00
14日(金)	

会場/役場 1階会議室

白糠町役場

〒088-0392 北海道白糠郡白糠町西1条南1丁目 TEL 01547-2-2171 FAX 01547-2-4659
 メール tantaka@town.shiranuka.lg.jp ホームページ https://www.town.shiranuka.lg.jp